

令和3年6月24日
文教福祉常任委員会資料
健康長寿部長寿生きがい課

令和2年度宇治市槇島地域福祉センターの指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手続等に関する条例施行規則第11条に基づき、別紙のとおり報告いたします。

令和2年度 事業報告書

令和3年 5月 20日

施設名	宇治市槇島地域福祉センター
団体名	社会福祉法人 山城福祉会
代表者名	理事長 宮 本 隆 司

(1) 業務実施状況報告(令和2年度)

【管理運営の方針と結果】
運営方針
<ul style="list-style-type: none">・宇治市内に居住する高齢者・障害者への福祉増進に寄与するとともに、地域福祉の拠点として福祉サービスの提供や各種情報の提供を行うことにより高齢者・障害者・地域住民だけでなく、法人施設利用者も含めた交流及び地域における福祉意識の高揚を図る。・地元地域を形成するあらゆる人々との交流など社会参加の機会を創出する。・人権の尊重及び利用者の意見を反映しサービス向上に繋げる。・安全かつ効率的な運営を行い、管理運営費の削減に努める。
結果
<ul style="list-style-type: none">・新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、会議室利用にあたって定員や夜間の利用見合わせなど多々制限がある中継続した。入浴利用については近隣の入浴設備改装のために若干の利用増が見られた。管理者の指示のもと、密を回避するご協力が得られ、安全にご利用いただけた。・令和2年度は延べ4,290名の利用にとどまった。(前年度 9,234名 利用)
【施設の平等利用の考え方と実施した対策】
<ul style="list-style-type: none">・センターの運営細則に基づき公平な対応をとる。・利用申し込みが重なった場合は、双方に事情を説明し納得いただける方法で調整した。・利用者の方には施設のルールを遵守していただき、全ての利用者が快適に利用できるように努めた。
【施設管理状況】 1. 利用拡大の取組結果
【令和2年度の取組結果】
感染拡大防止を優先し、秋のわくわくまつりは中止、また利用登録団体と当法人運営施設との交流計画も実施を見送った。 直接的な交流が行えない分、高齢者・障害者の作品展示スペースを設け啓発活動を行った。
【令和元年度の取組結果】
利用登録団体と当法人運営施設との交流会に協力する等、利用促進に努めた。また、個人利用者の要望

も積極的に取り入れ利用回数増加に努めた。

高齢者・障害者の作品展示スペースを入口付近に設け利用増加に努めた。

【施設管理状況】 2. 広報実施結果

各種取り組みに関わる案内を掲示した。

【施設管理状況】 3. 職員配置状況

センター長 1名（山城福祉社会法人事務局長兼任）

管理人 1名（専従）

【施設管理状況】 4. 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果

- ・管理運営委員会のメンバーは規約に基づき、地域関係団体より選出。
- ・予定されていた地域団体の会議、各団体同士の交流会などは協議の上実施を見合わせることとなった。槇島地域関係団体、槇島・宇治川両園の関係性の維持に努めた。

【施設管理状況】 5. トラブル対応、防犯、防災対策状況

- ・トラブル・防犯に関しては、利用者に対するこまめな声かけや、利用に関する注意事項の掲示など、未然に防げるよう心掛けた。また、トラブル発生時には、速やかに長寿生きがい課に報告するとともに、指示を仰ぐようにしている。
- ・防災に関しては、宇治川福祉の園の消防計画に基づいて行った。
- ・エントランス及び駐車場に防犯カメラを設置しトラブルの抑止に努めた。

【施設管理状況】 6. 利用者要望の把握状況及び実施策

- ・利用者の要望把握は管理人が行い要望をまとめ、容易に対応できるものについては速やかに対応した。また、対応が困難な場合は管理運営委員会及び宇治市に改善要望書を提出するようにしている。

【サービス向上取組内容】

【令和2年度の取組結果】

- ・オゾン発生機による室内の空気洗浄とオゾン水での浴室清掃を行い感染症等の予防に努めた。

【令和元年度の取組結果】

- ・オゾン発生機による室内の空気洗浄とオゾン水での浴室清掃を行い感染症等の予防に努めた。

【管理経費縮減の具体策と結果】

【令和2年度の取組結果】

- ・光熱水費について、電気に関しては電力監視システムで瞬間使用電力の上限目標値を設定し利用者にも協力をお願いした。水道、ガスについても利用者への積極的な啓発活動を行い昨年度よりも節約することが出来た。
- ・昨年に引き続き管理人補助を単独で置かず、併設施設の職員が兼務して対応し人件費の削減を行った。

令和元年度から令和2年度の経費（光熱水費）実績

		令和元年度	令和2年度	前年度比 (%)
電気	千円	554	539	97.3
ガス	千円	579	392	67.7
水道	千円	412	268	65.0
合計	千円	1,545	1,199	77.6

【令和元年度の取組結果】

- ・光熱水費について、電気に関しては電力監視システムで瞬間使用電力の上限目標値を設定し利用者にも協力をお願いして特に夏場の料金において大幅に削減することが出来た。水道、ガスについても利用者への積極的な啓発活動を行い昨年度よりも節約することが出来た。
- ・昨年に引き続き管理人補助を単独で置かず、併設施設の職員が兼務して対応し人件費の削減を行った。

【管理能力】職員研修計画と実施状況

- ・法人の内部研修を予定していたが中止となった。
- ・外部研修の参加を予定していたが日程調整が出来ず不参加となった。

【個人情報保護措置と実施状況】

- ・宇治市の条例、施行規則に基づき適正に実施。山城福祉会としての取り扱いに関する規程（指定管理者個人情報保護規程）に基づき対応するように徹底した。
- ・本年度は、開示の申出はなし。

【情報公開対応と実施状況】

- ・宇治市の規定している情報公開及び個人情報の保護に基づく対応を行うとともに、指定管理者情報公開規程に基づき適切な対応をするように徹底した。
- ・本年度 情報公開の申請はなし。

【その他】特記すべき事項

- ・ 令和2年4月10日から5月31日まで、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため施設休館
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者の減少がみられた。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の感染対策として、遮蔽板や手指用アルコールを設置するとともに、利用後の備品のアルコール消毒を徹底した。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用者の把握を徹底し、感染者が出た場合は、同じ時間帯に利用された方と連絡が取れるようにした。
- ・ 入浴のサービスは継続。更衣室内の換気（サーキュレータ使用）、男女交代時に消毒を実施、3名以内の入浴の呼びかけについても、ご利用の皆様の理解を得ることができ、大きなトラブルなく入浴が行えた。
- ・ 宇治川福祉の園の新型コロナウイルス感染者確認に伴い、地域福祉センターについても令和3年1月12日から29日まで臨時休館。館内を消毒した上で 2月1日より業務を再開した。

(2) 施設利用状況報告(令和2年度)

【施設利用状況】 1. 入館者数				
令和元年度から令和2年度の入館者数(人)				
区分	令和元年度	令和2年度	前年度比 (%)	
デイルーム利用者数	1,143	965	84.4	
浴室利用者数	1,062	902	84.9	
料理教室	881	68	7.7	
地域交流室	6,147	2,355	38.3	
合計	9,233	4,290	46.5	
【施設利用状況】 2. 貸館状況				
令和元年度から令和2年度の貸館状況				
区分	件数 人数	令和元年度	令和2年度	前年度比 (%)
料理教室	件数 人数	124	17	13.7
	件数 人数	881	68	7.7
地域交流室	件数 人数	217	164	75.6
	件数 人数	6,147	2,355	38.3
合計	件数 人数	341	181	53.1
		7,028	2,423	34.5

(3) 管理経費収支状況報告(令和2年度)

(単位:千円)

施設名		宇治市槇島地域福祉センター			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの指定管理料	6,012	5,581	指定管理料 5,581	
	その他	0	0		
収入合計 (A)		6,012	5,581		
支出	人件費	3,008	3,008		
	事務費	84	178	消耗品 通信運搬等 147 31	
	管理費	2,920	2,395	光熱水費 1,199 委託料 1,196 修繕料 0	
	事業費	0	0		
	その他	0	0		
支出合計 (B)		6,102	5,581		
収支(A)-(B)		0	0		

※ 1年間の収支を記入すること（年度途中開館の場合は開館から年度末まで）

内容は詳細に記入し別途資料がある場合は添付すること

(4)－1 事 業 実 施 状 況 報 告 (令和2年度)

※事業＝公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数

(4) - 2 事 業 収 支 状 況 報 告 (令和 2 年度)

団体名 社会福祉法人 山城福祉会
(単位:千円)

※ 各欄上段=予定額、下段=実績で記入すること